


むかし昔、
某地方有数の山岳の
麓に小さな古民家
がありました。

そこには一人で
暮らしている少女には
何やら変な噂が
立つことがあります。



もう、
お狐さん！



曰く人に化けた
妖狐を見た、と。

……なんじゃ。
今日はちゃんと働いた
じゃろ。



はあ……。
仕方ないじゃろ。

人間と同じように
働くが楽だからの。

むん。



また村の人たちが
うちの噂を
立ててましたよ。

変な耳生やした。
人間を見たって。

ふん
ふん



……終わったら
お説教の続き
ですからね。



それはそれとしての、
今日の分の褒美は
貰いたいものじゃ。

では早速ご主人の
生気をいただく
とするかの。



ほれ。

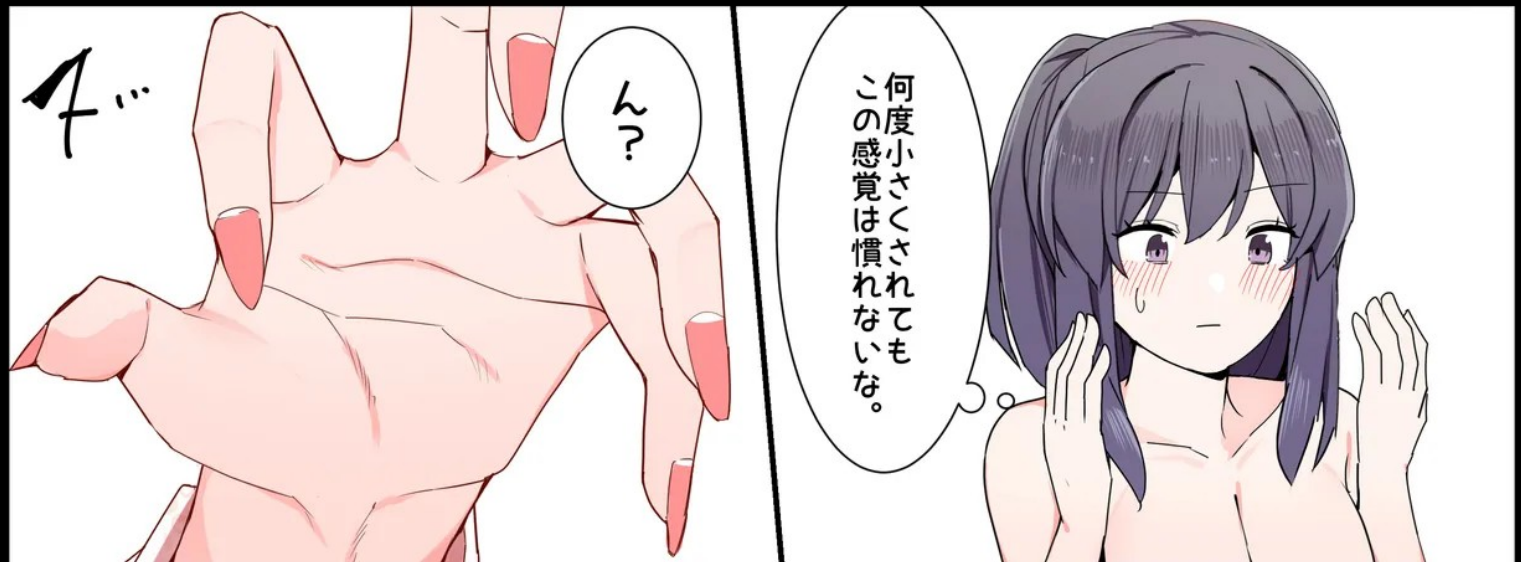
ホワッ



しゅわわわわ.....

ふまーん

よし、これくらいの大きさが手ごろなサイズじゃろうか。



ん...

ん?

何度小さくされてもこの感覚は慣れないな。



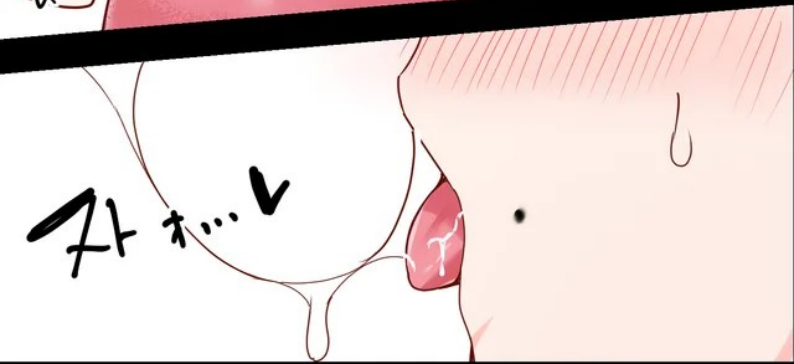


熱い舌と唾液が身体中に絡みついて蕩けそう♡

あゝ

ぬりっ♡

ぬりっ
ぬりっ



アホ...♡



今日もたっぷり可愛がってやるからのー♡

ハズガ...♡

は

は

は



そろそろだ。いっつも私の身体をねぶった後に...

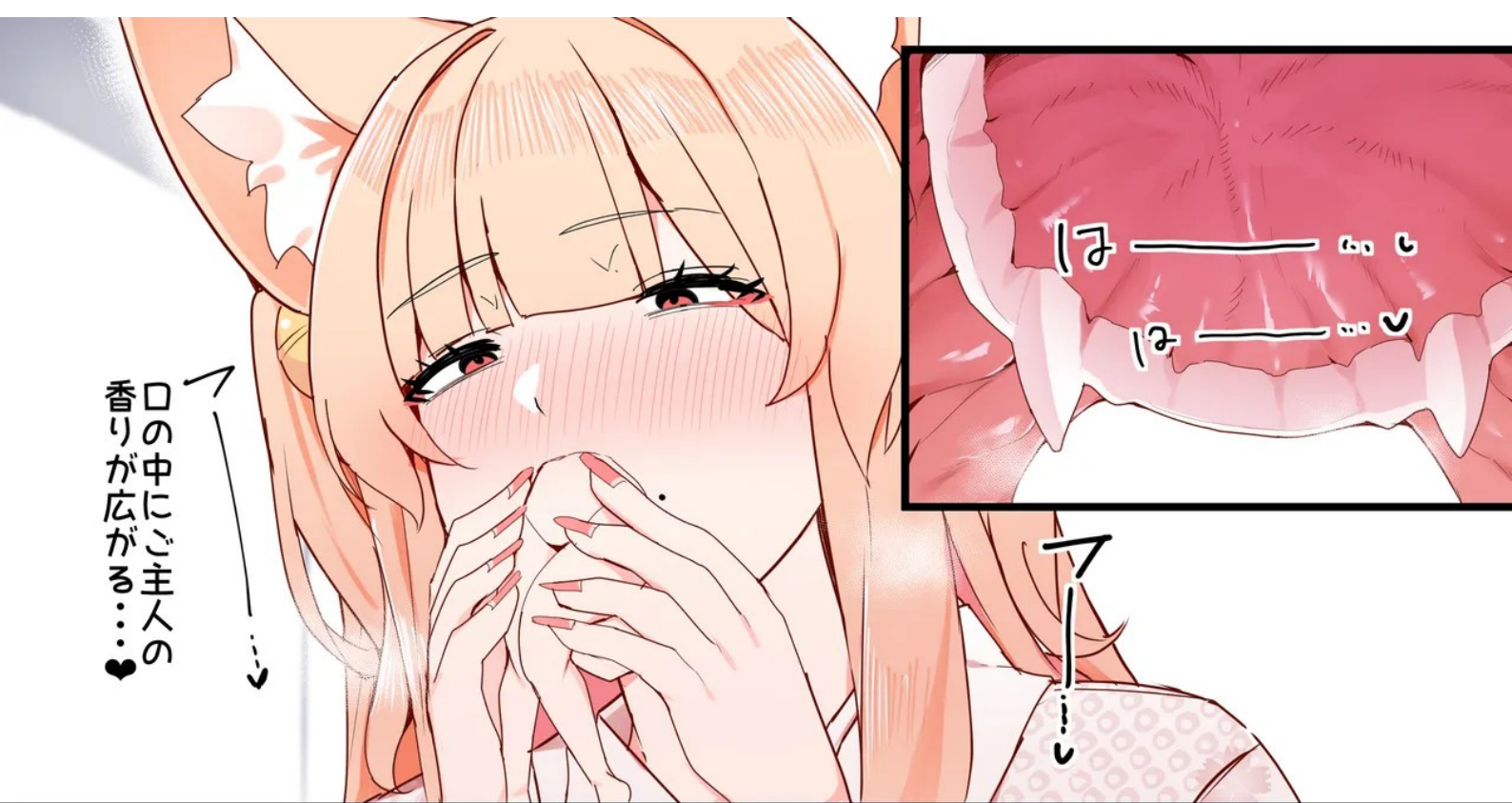
もう腹が減って限界じゃ...♡

アホ...♡

は

は

は



口の中心にご主人の
香りが広がる……♡

はー……♡
はー……♡



飲んでしまい
たくなる……♡

ぐわん

ぐわん

ぐわん



ぬみみ……♡

おっといかん
まだ我慢じゃ♡



しかし、ご主人を
しゃぶると何故
いつも股が切なく
なるのじゃろう……♡

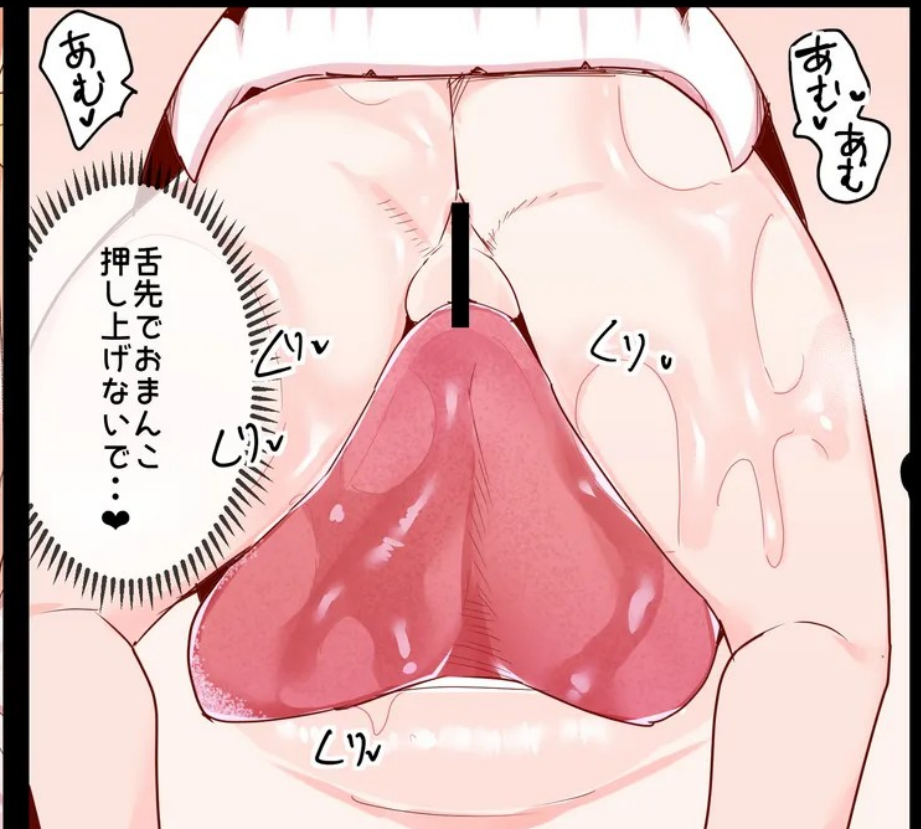
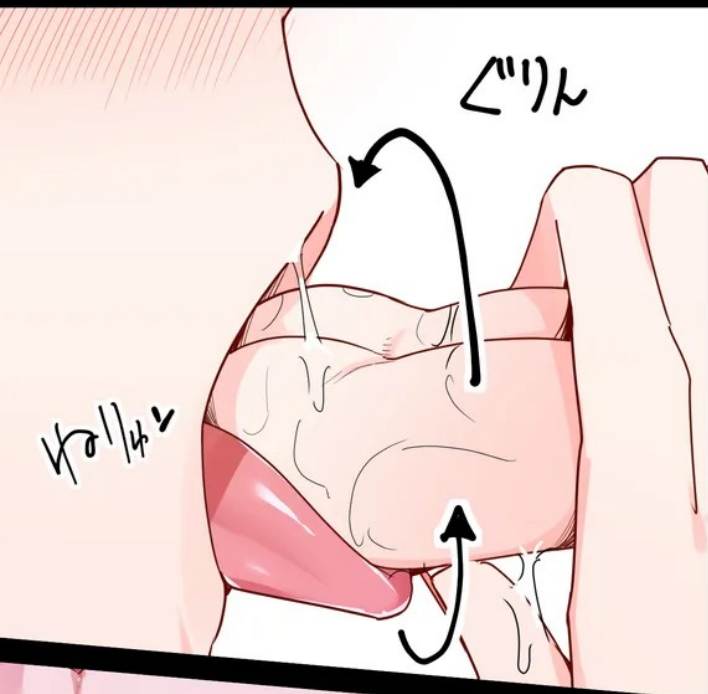
今までこんなこと
無かったのに

ぐわん

もじ

もじ







食いたくて
うずうずして
るんじゃ……♡

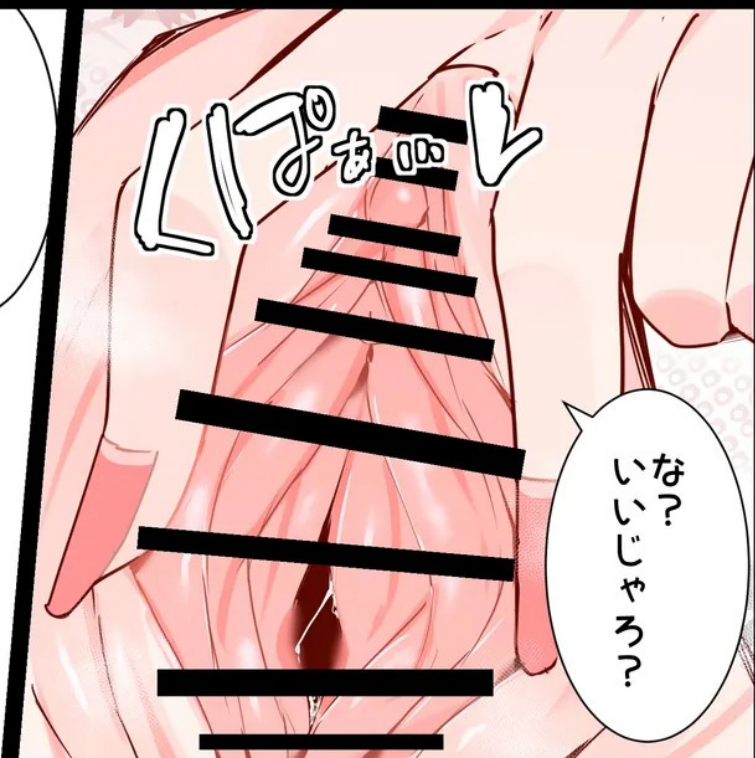
こっちでも
生力を食っても
良いかの……♡

ニヤニヤ



迫力すぎ……

ニヤ



しびれ

な？
いいじゃろ？

ちよっ...

んんんん

んんん

やっぱもう少し
待ってー

んんんん...

んんんんんん

んんんん

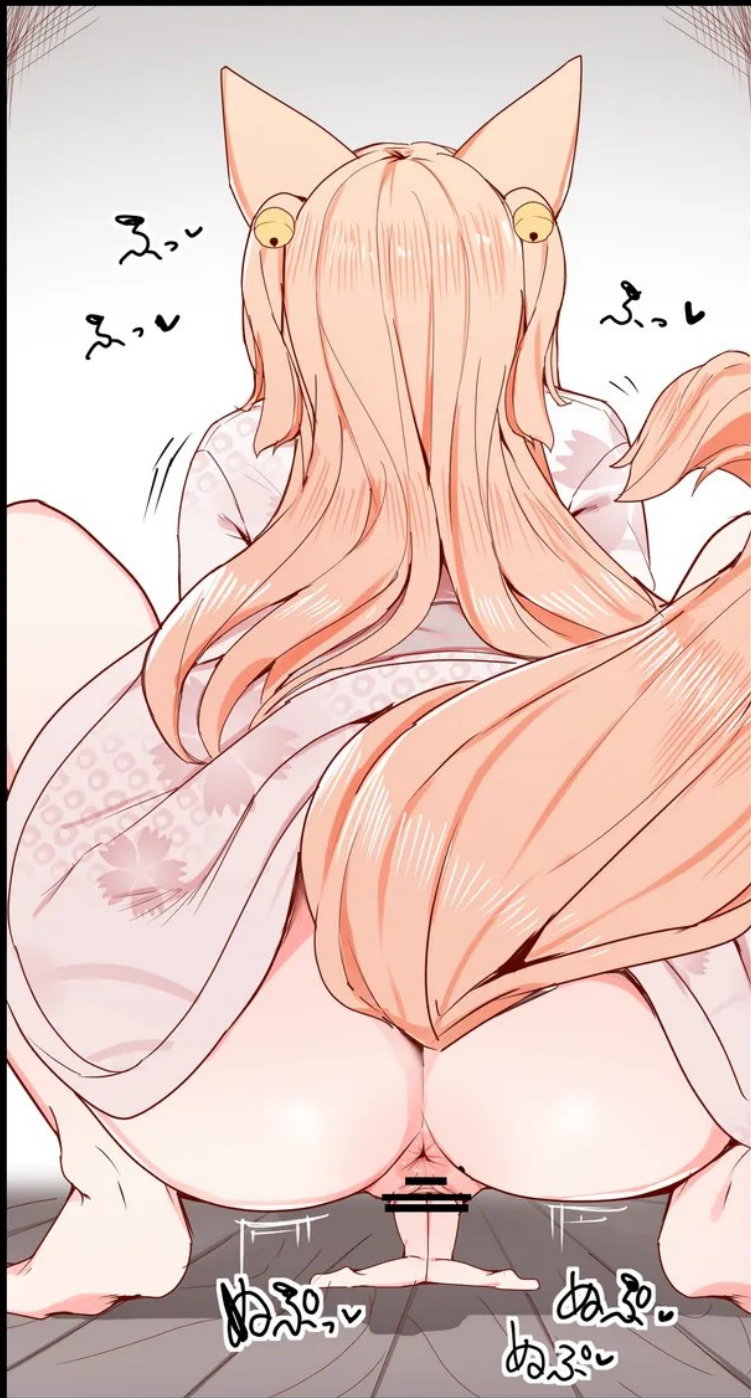
んんんんんん

んんんん

んんんん

んんん







お顔が怖い
ですよ?

お...お狐様
冗談ですよね?

のう...
後生じゃ♥
お前を
食いたい。

ほー
おほい
おほい

おほい
おほい

おほい

おほい

おほい

ドキ

ドキ

ドキ

おほい
おほい
おほい

おほい
おほい

?



お主は僕の
愛しい主様じゃ。

殺すなんてつまらん
ことません。

ぐわ

ぐわ



ちやんと尻から
出してやる。

安心してくれ。

にゅ
にゅ

にゅ



安心してろ。
術をかけるから
消化はせんわ。

のしゅ



身体が火照って
仕方ないんじゃ

頼む

ぐわ
ぐわ
ぐわ
ぐわ

ぐわ
ぐわ
ぐわ

ぐわ

ぐわ

ぐわ



主様とひとつにな
ってみたいんじゃ
♥

愛おしくて
たまらんのじゃ
♥



もちろんじゃ！
約束する！

：それじゃあ
重いので
どして下さい。

わく
わく

おー
すまん。

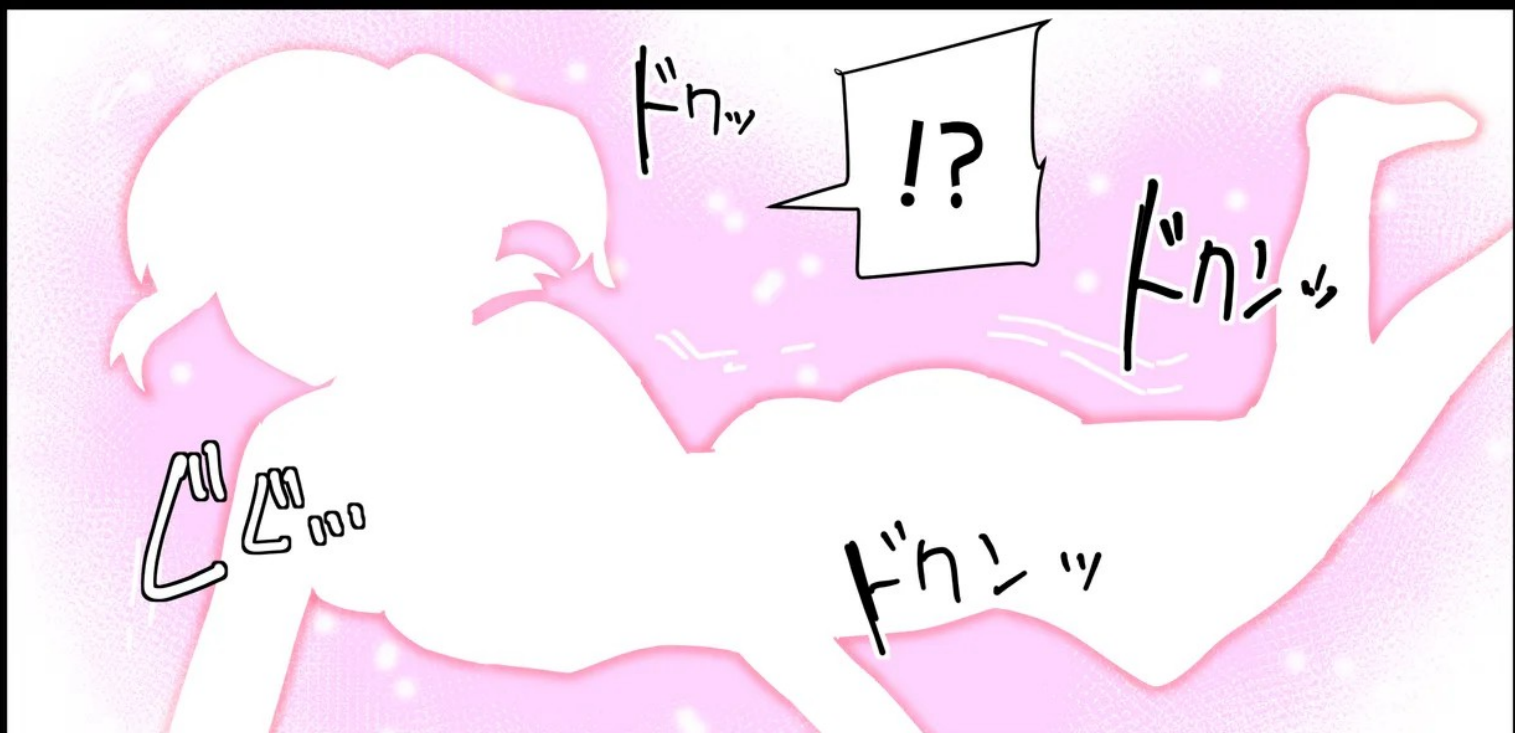


.....



はあ……
わかりました。
いいですよ。

消化できないって
約束できるなら。





どれどれ...

アッ...

さ、やらに
お狐様がでっかく...



ふしゅ〜



ドキ
ドキ
ドキ

...うむ。
これくらいなら
丸呑みできそう
じゃな...

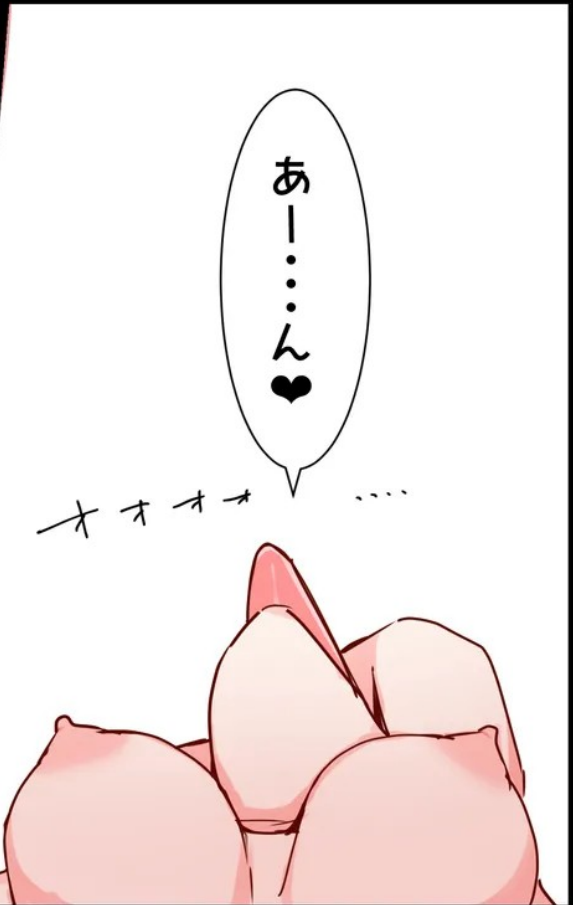
あの...本当に
食べてみるつもり
ですか？

は...
無論じゃ！



じゅめ...♪

じゅめじゅめてて
独特な臭い...



あー...ん♡

オオオオ...



ぎゅるるる...♪

ぐるる...

ぐんぐん

ぐん

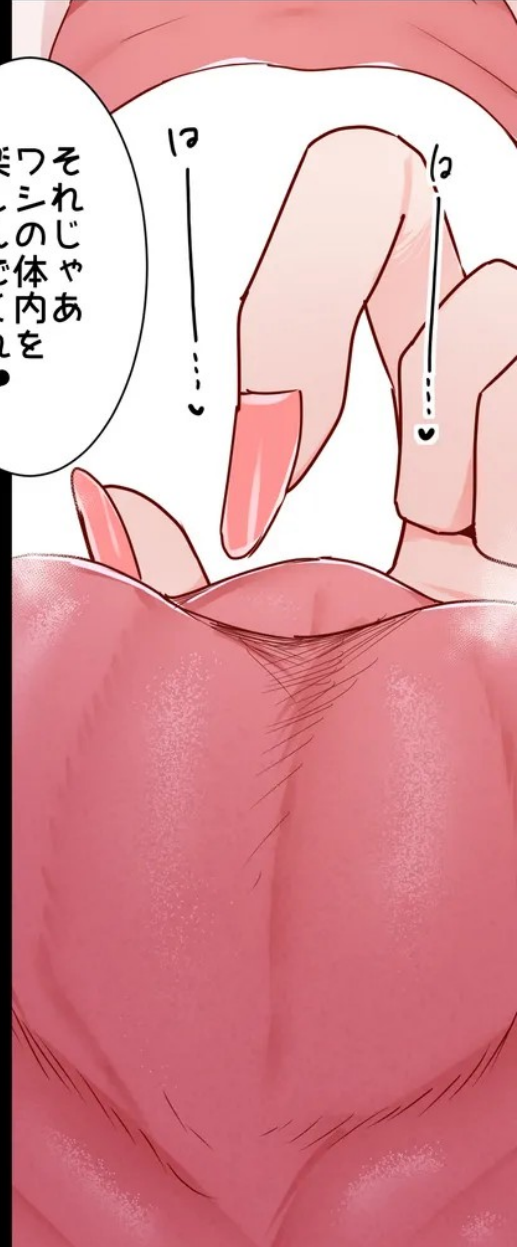
ぐんぐん

.....



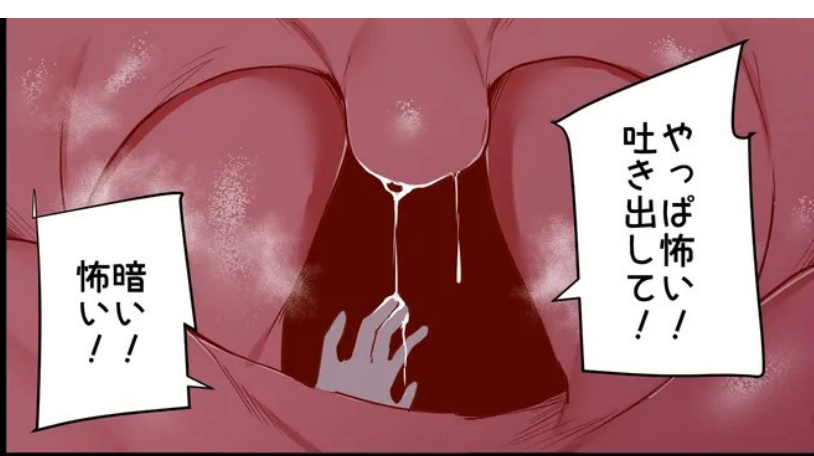
それじゃあ
ワシの体内を
楽しんでくれ♡

ぎゅるるる...♪



は...♡

は...♡



怖
暗
い
!!

や
っ
ぱ
怖
い
!!
吐
き
出
し
て
!!



え、ちよつと
待
っ
て
……

ド
ク
ン
……

ド
ク
ン
……

ギ
ガ
ン
……

っ
ん



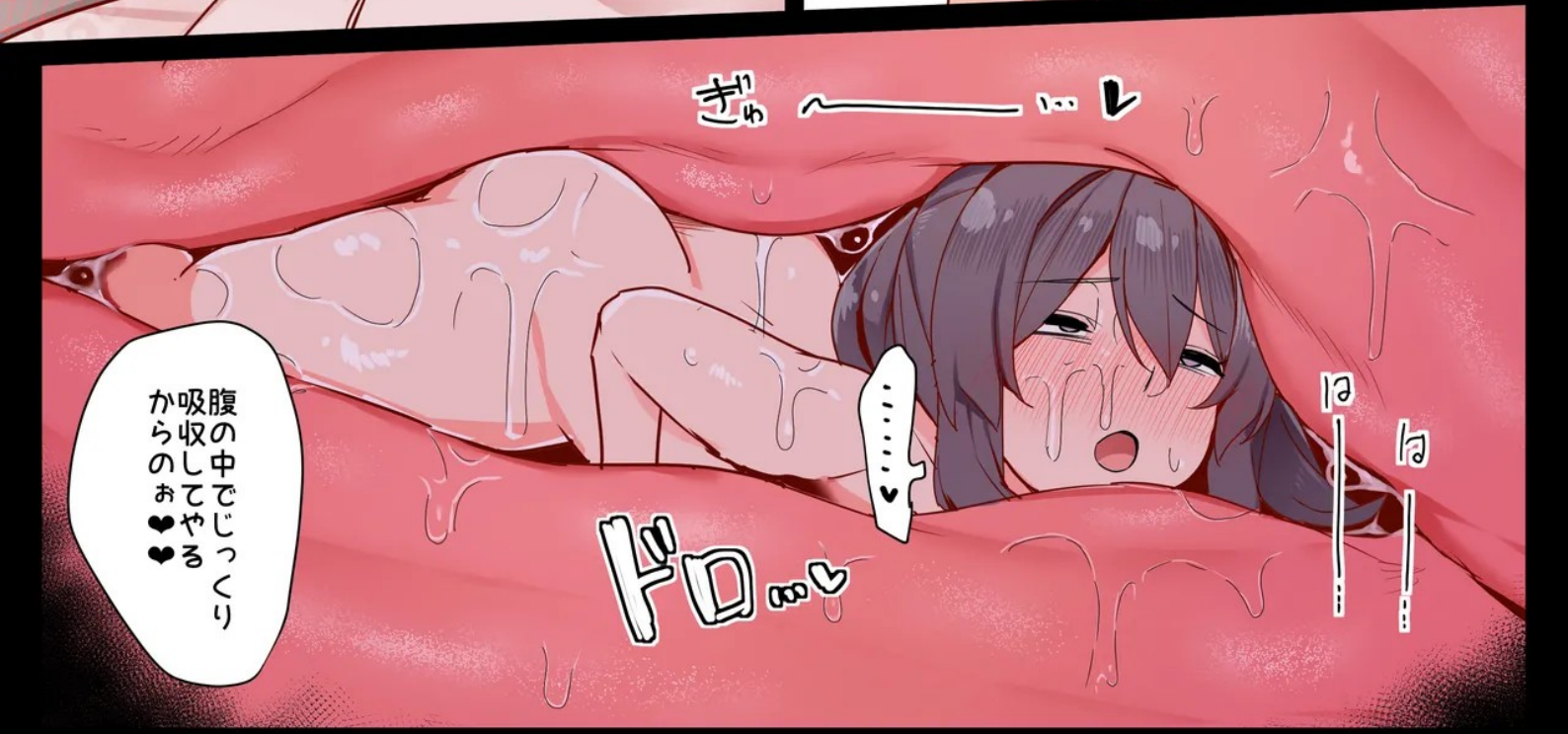
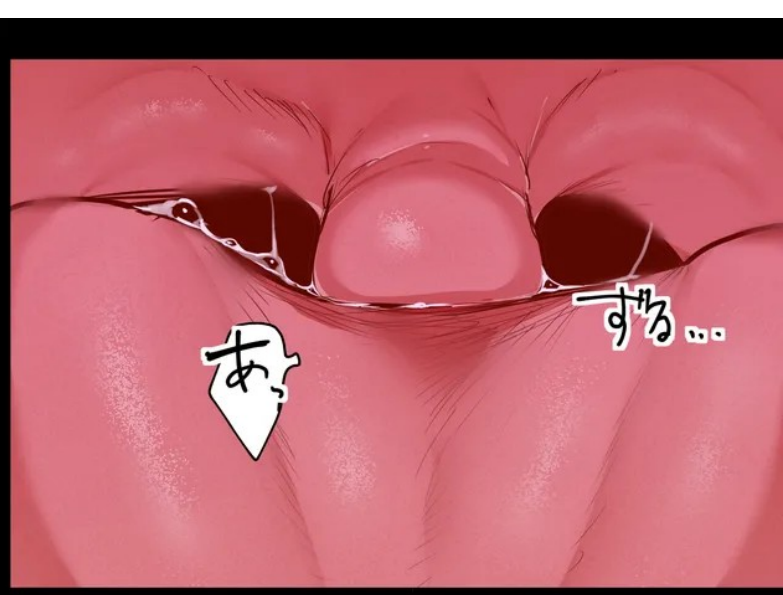
ん
ん
?



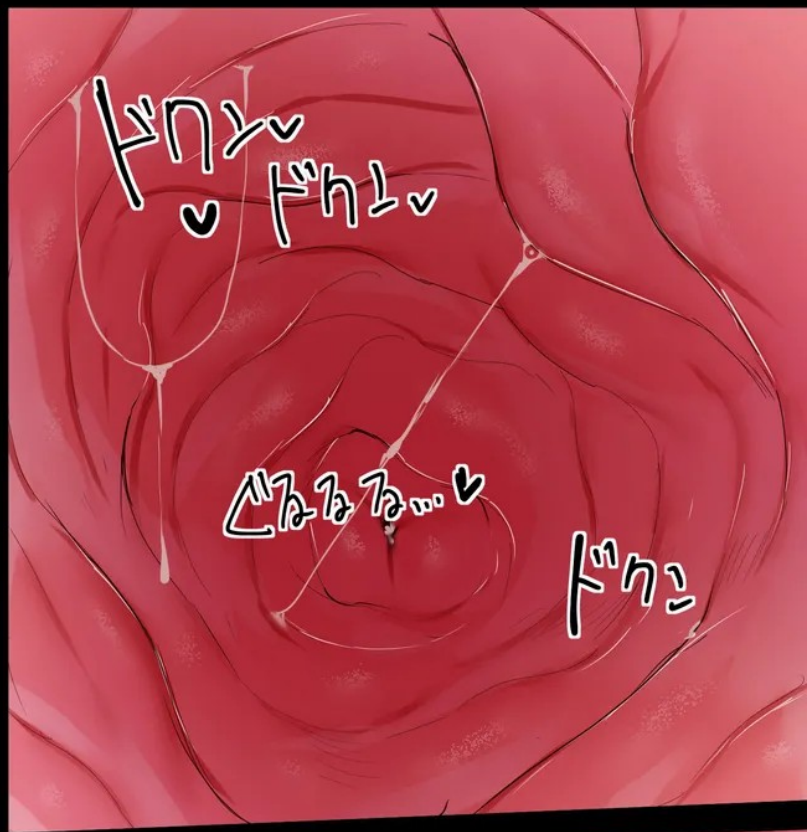
……
♡

ハ
ハ
ハ

ハ
ハ
ハ



腹の中でじっくり
吸収してやる
からのお♡♡





ハッ
ふー
ー！

どんどんご主人の
エネルギーが
沁みてるの
感じるのぉ……



ドクン
ドクン

……あれ？

ドクン



さす……

なんの底が熱い……？



ハッハッハッ……

なんか胃壁が
迫ってきてる
気がするな……。



んが...

びん
びん

ん
ん

ん
ん

快樂で腰が抜けてしもうた...♡



びん
びん

またまんこが
きゅんきゅんして
きたあ...♡

きゅん



どんだん主人が
腹の底へ落ちていくのを
胃で感じる...♡

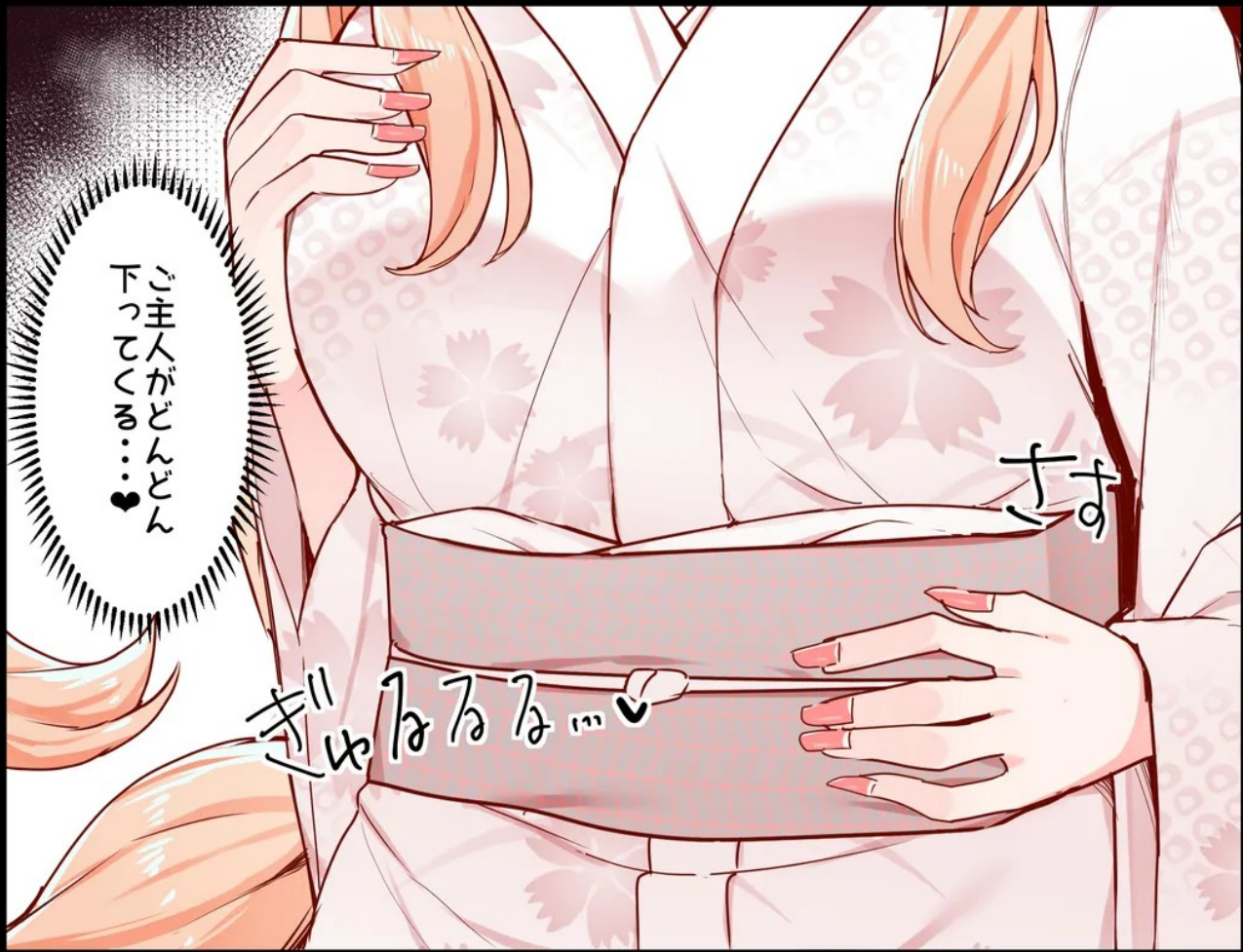
ふ
ふ

ふ

びん

びん





ご主人がどんどん
下ってくる……♡

すす

きゅるるる…♡



か、廁に
行かないと……っ

も、もう
無理じゃ……♡

きゅるる……



きゅるる…♡

ご主人…
今からひり出す
からの…♡

なんかいつもと
違って尻の入り口
きゅんきゅんする♡

ドド…♡

ぐわんぐわん♡
ぬるぬる…♡

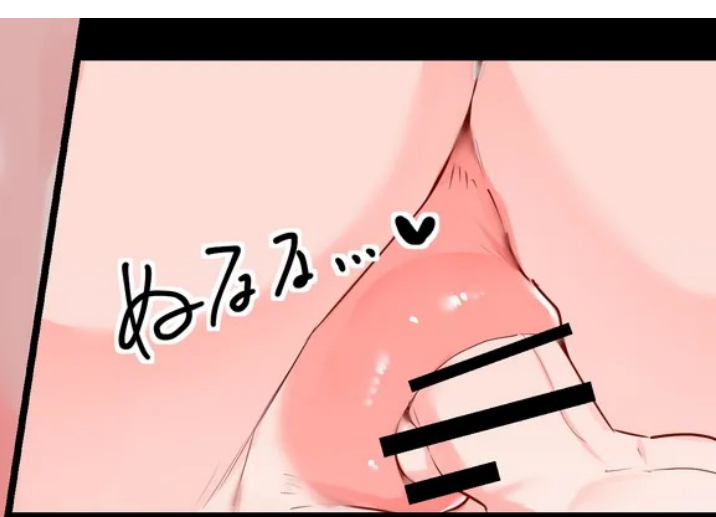
グッ

ふわあ…♡

ぷんぷん

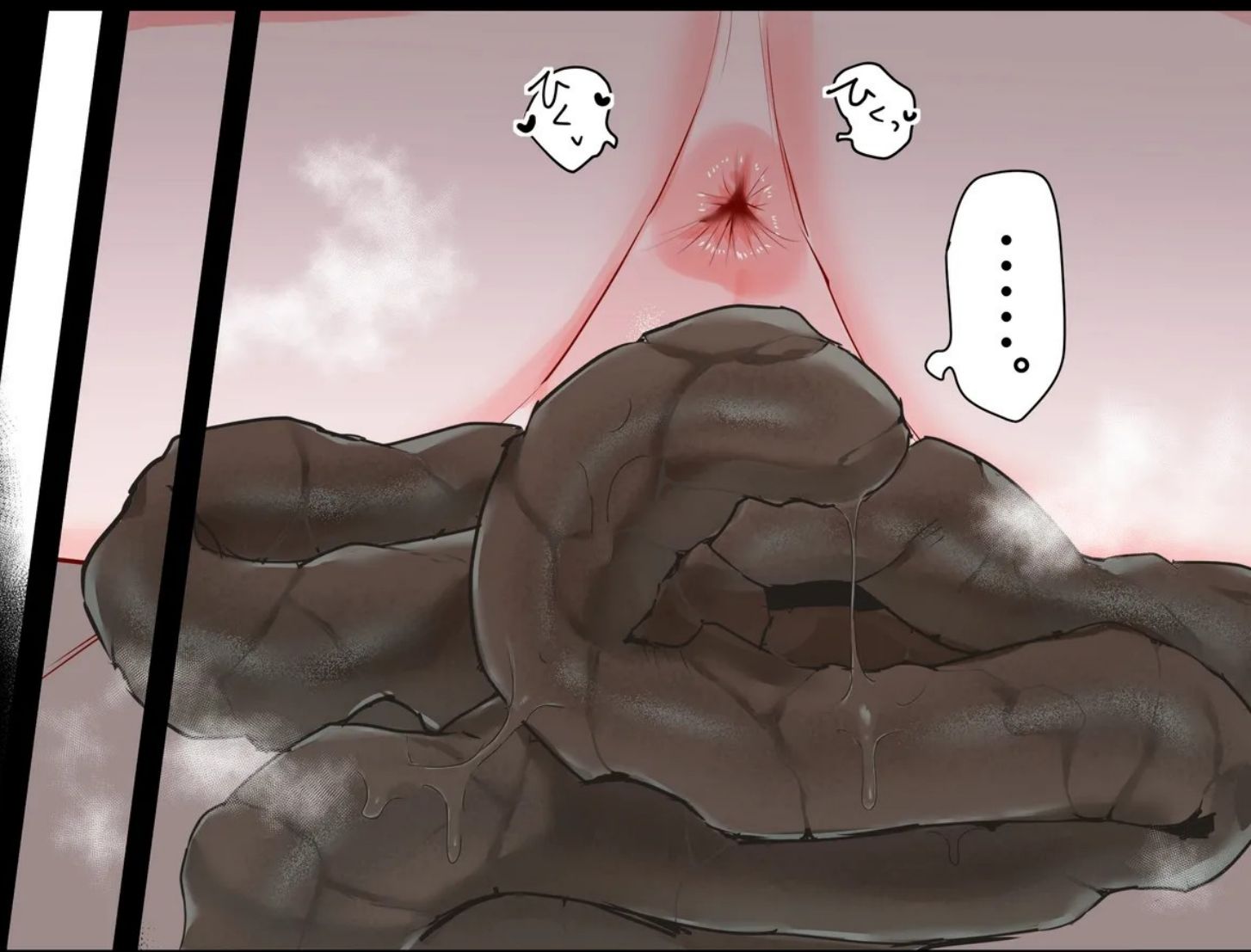
んんん

ぷんぷん



でも腰振るのを
止められんっを ♡

ご主人がいい感じに
腸を刺激して
腹の調子が... ♡





……妙じゃの

てかア
ンタ
私に何
か言
うこ
と
あ
る
ん
じ
ゃ
な
い
の
!?

……



あ
ひ、
酷
い
目
に
あ
っ
た
……



こ
ん
な
な
人
形
の
よ
う
な
尺
で
必
死
に
叱
っ
て
お
る
と
こ
ろ
が
何
故
か
狂
お
し
い
ほ
ど
に
愛
お
し
い
……

ふん
ふん

ふんが

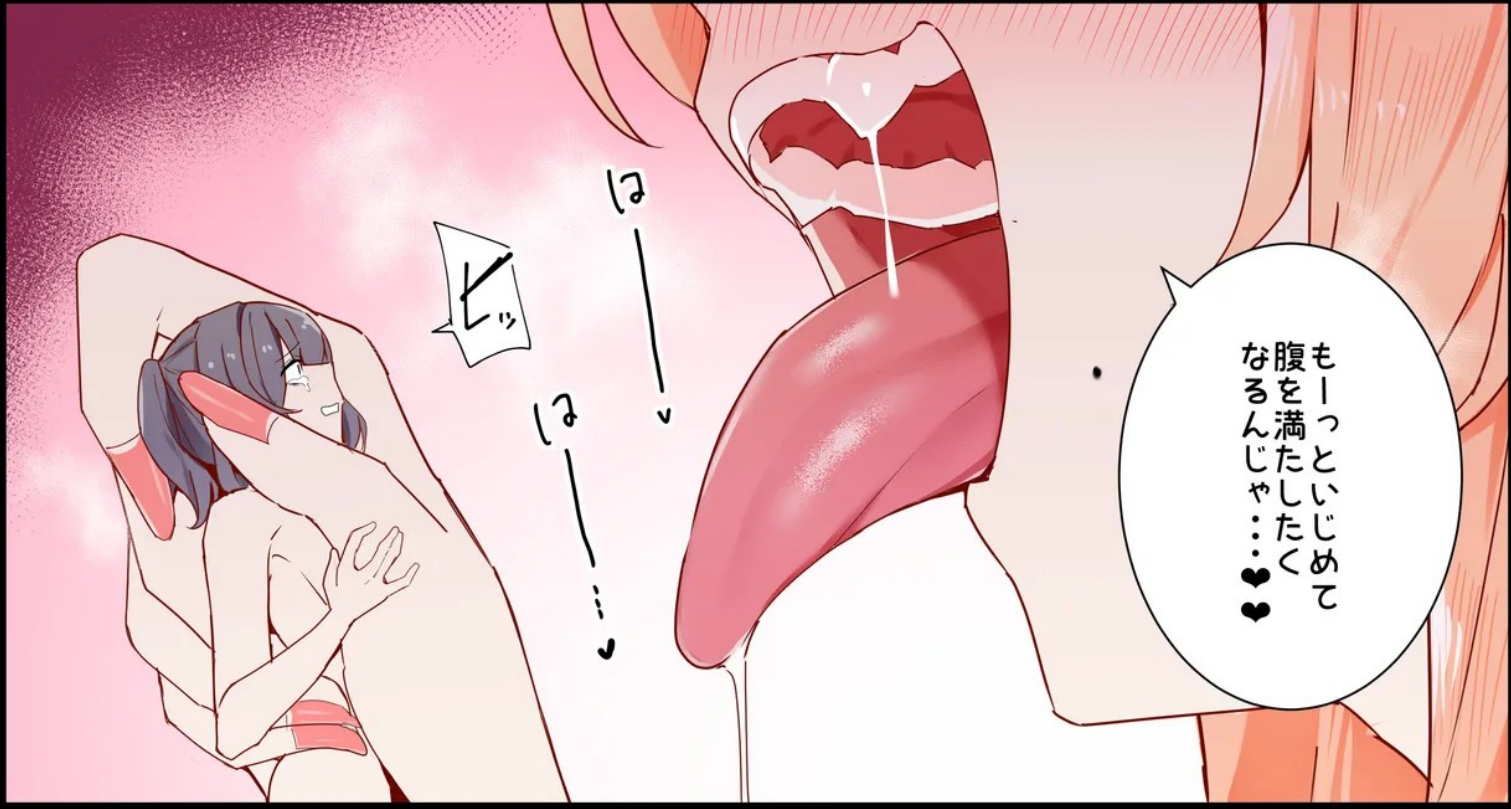
か
ら
の
開
こ
の
!?



そ
ん
な
ご
主
人
が
に
わ
つ
し
の
手
の
ひ
ら
に
収
ま
っ
て
お
る
ド
キ

ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ
ハ





もーっといじめて
腹を満たしたく
なるんじゃ……♡♡



んがぶ

どうやって
搾り取ってやろうか
楽しみじゃ♡♡



こういうのを西洋では
きゅうとあぐれっしょん
って言うのかの？♡

うああ……ッ

が
が







あれこれ…
また見た光景…

やばい吞まれる…
でも温かいなあ…
♥

あー

ぬるる…

ぬるる…

口の中…

ぬるる

ぬるる

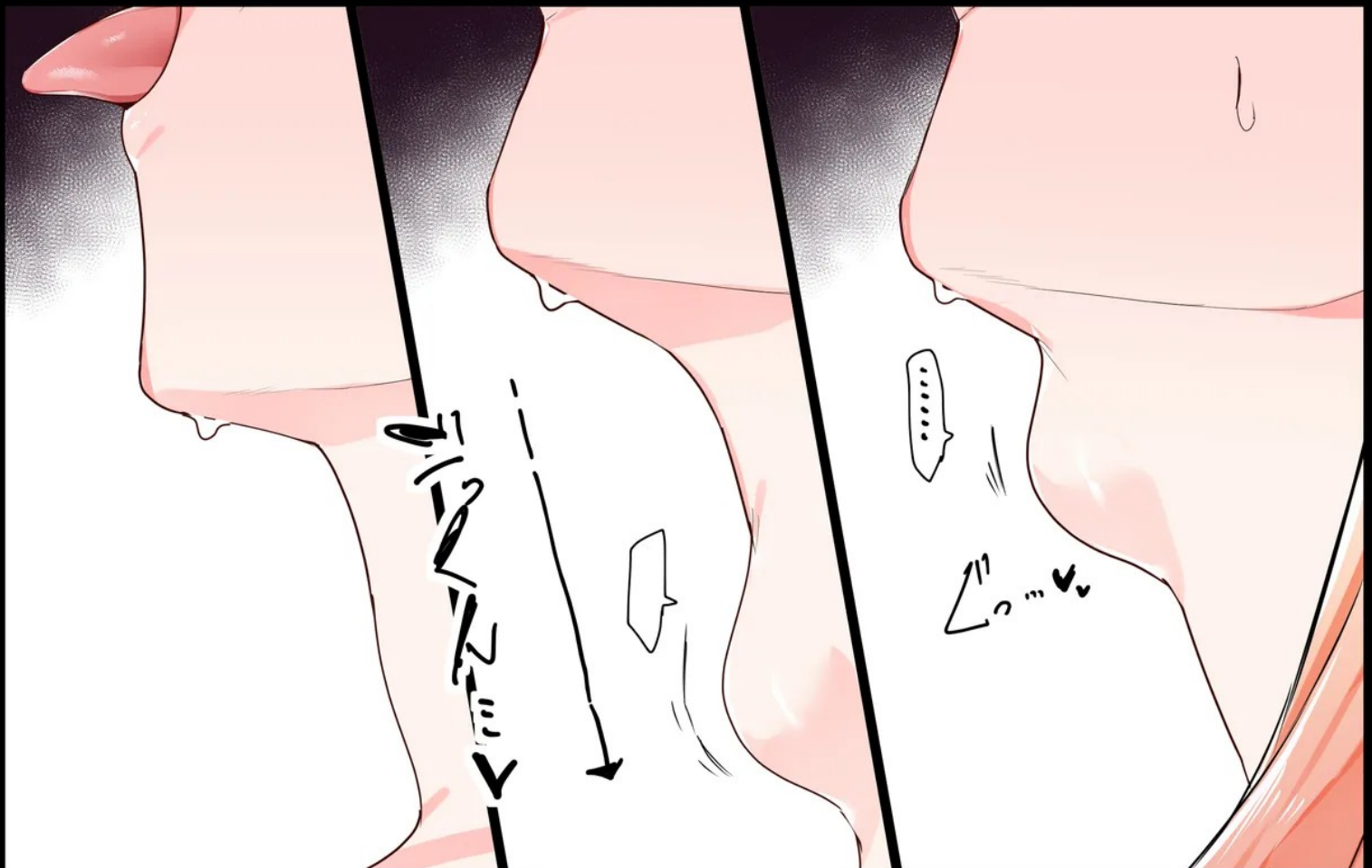
いたらき
まあ〜
♥

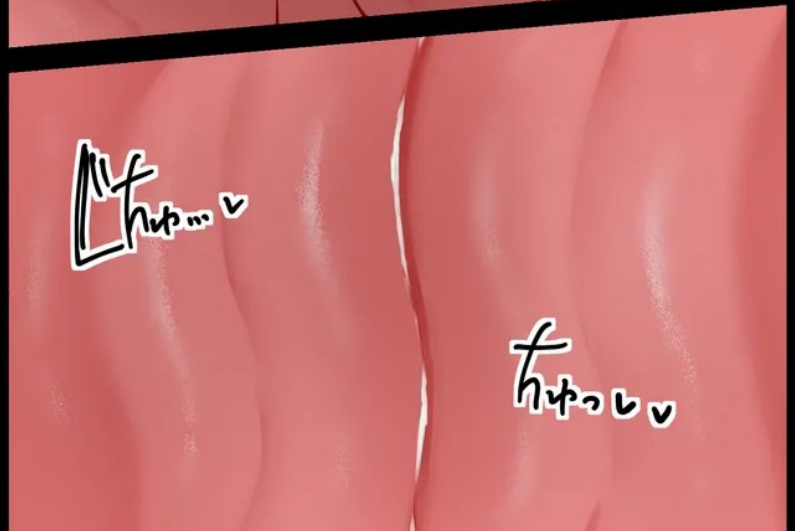
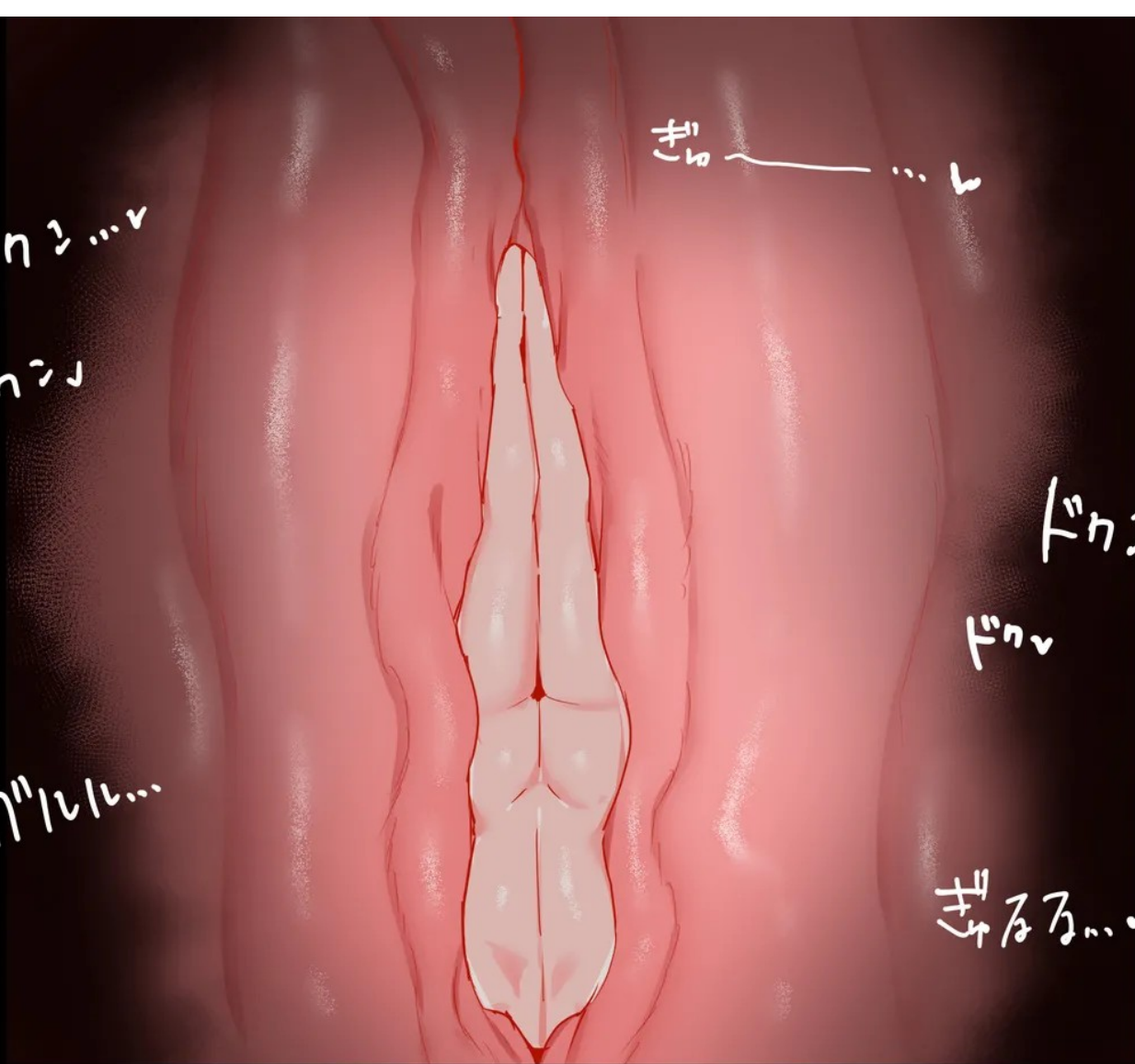


ダメだよっば
カが入らないば…









おつかい!!

何とか今年中に完結させることができました!
今年は私生活でも大きな変化があり
大変でしたが、2作品完成させることが
できて満足です!!

来年はもっと色々頑張ってみよう
と画策しているので
これからよろしくお願ひ致します!

ではよいお年を~

「お狐様と一緒に」

著者：踊るロンドン
連絡先：odoru_london

X(旧Twitter)：@odoru_london

踊るロンドン
Odoru-London

※本稿の無断転載、複写、複製、配布などの
行為を固く禁じます。